

⑦ 「もっと女性が活躍できる建設業」地域協働推進事業

受賞機関 しまね建設女子魅力向上委員会

全建賞審査委員会の評価ポイント

公共事業や建設業のイメージアップを図り、今後のインフラ整備の継続に向け、建設業で活躍する女性技術者を紹介するカレンダーやPR冊子を作成して県内の中・高校生に配布するなど、官・民・教育機関が一体となって行った広報活動。女性や一般市民へのアピールという大事な分野への広範な取り組みであることや、他に例を見ない独創的な取り組みを積極的に行ったことを評価。

1. はじめに

建設業界においては、若年入職者の減少・技能者の高齢化により、技術や技能の伝承が難しくなっている。このような現状の中、意欲ある女性が活躍できる環境を整えることは、労働力の確保だけでなく、地域経済活性化の観点からも不可欠である。

島根県は働く意欲のある女性が全国的に見ても多い。しかし、建設業への入職に結びついていない。それは、建設業に「3K」、「男性の職場」といったイメージがあり、女性の職業の選択肢として挙がりにくいからである。

また、入職後も労働環境が整っていない、産休や育休を経て働く女性のモデルがない、相談相手がない等の問題を抱えており、定着が難しくなっている。こうした環境を改善し、女性が就職する際の選択肢として挙がる業界にすること、就職した後もずっと活躍し続けることができる業界にすることを目的とし産学官が一体となって事業を進めていく。

2. 事業の概要

① イメージアップカレンダーの作成・配布

女性技術者や若手技術者が公共事業など様々な分野で活躍していることを県内の生徒等にPRするため、女性技術者、若手技術者の働いている姿を写真におさめ、カレンダーを作成。中学校、公民館へ配布。

② 「しまね建設女子図鑑」の制作・配布

カレンダーモデルに



2017 イメージアップカレンダー

インタビューし、仕事の魅力、建設業界に入ったきっかけなどを紹介する冊子を作成。県内の学校や就職イベント等で配布。

③ 女性交流会の開催

建設業で働く女性の悩み相談・解決の場として交流会を開催。ロールモデルの紹介などを通じ、離職を防ぎ、職場環境改善のアドバイス等を行う。

④ 各種イベント、講演会への参加

土木の日イベントや地域のお祭りに参加し、建設業（公共事業）のイメージアップを図る。

3. 事業の成果

カレンダー、女子図鑑の配布により、中学生・高校生にとって、建設業（公共工事等）がより身近なものになり、イメージアップに貢献した。

また、本事業により各企業の女性活躍への関心が高まり、女性社員の管理職比率の増加など女性活躍推進の目標を掲げる企業が増加。女性を雇用するための、ハード整備（女性専用トイレ・更衣室の整備等）も積極的に実施されている。

4. おわりに

本事業は『しまね建設産業イメージアップ女子会』が主となり実施している。女子会は官民の女性技術者等がメンバーとなっており、カレンダー作成などを通じ、県内の女性技術者同士の繋がりが広がった。



カレンダーは生徒だけでなく、一般の方々からも好評をいただき、工業系の高校へ進学する女子生徒も増えてきている。

現在も県内の建設業の人手不足は解決しておらず、これからも建設業の魅力向上のため、様々な活動を続けていきたい。

賛助会員 (株)フクダ